

令和元年度第2回理事会会議録

日 時 令和2年1月23日(木) 19:00～20:45
場 所 鹿児島女子高等学校セミナーハウス
出 席 末永, 隈本, 中原, 木佐貫, 鮫島, 中曲瀬, 濱田, 鶴留, 原田, 福寄, 吉田, 伊藤, 山下, 力久, 諸岡, 三木, 梅原
委 任 上大田, 小園, 米澤, 西谷, 本山, 土器屋

議 題

1 協議事項

(1) 裁定委員会報告

鹿児島県バスケットボール協会 裁定委員会 調査対象者に対する調査報告事案についての報告があり, 承認された。日本協会に提出し, 裁定を待つこととなった。

(2) 障害者スポーツ大会

三木氏(山元氏代理)より, 第20回全国障害者スポーツ大会バスケットボール競技についての開催概要について説明があった。大会期間, また, リハーサル大会での役員等での協力依頼があった。

(3) 九州高等学校春季選手権について

伊藤理事より, 開催についての説明があった。特に, 鹿児島国体に向けてのプレ大会としての位置づけであることから, 各部署と調整を行い, 今後, 開催要項等を発表する予定であることの報告があった。

(4) 審判部より

九州高等学校春季選手権大会を利用して, 鹿児島国体に向けての審判講習会を行う予定である。また, 次年度からの審判料, TO主任等の配置についての提案があったが, 予算が決定し次第, 検討することとした。

(5) サミット2020について

ア 中曲瀬理事より, 1日間の開催で計画をしている報告があったが, 国体に向けての取組, 鹿児島レブナイズとの連携等の意味合いも込めて, 3月7日(土), 8日(日)の2日間の開催とすることにした。

イ 日程については, 今後協会, レブナイズで詳細を詰めていくことにした。

ウ 会長より, サミット等を通し, 国体での優勝を目指し, 一体となって盛り上げていくように提案があった。

エ 中曲瀬理事より, 今後のサミットの打ち合わせに木佐貫専務理事, 吉田理事が出席し, 2日開催とした経緯の説明をするように要請があった。

オ 隈本副会長より, 体育館確保等の視点から, 次年度以降のサミットについての方向付けをしておくことの提案があった。サミットの目的, 趣旨等をもう一度見直して, 次回理事会で検討することとした。

2 その他

(1) 鮫島理事, 中曲瀬理事より, 国体に向けての進捗状況について報告があった。

(2) 伊藤理事より国体の役員について, 現在の進捗状況について説明があった。

(3) 力久理事より, 県新人大会についての報告があった。

(4) 濱田理事より, 大会結果の報道機関への報告について, 電子メールの活用ができないか提案があった。

(5) 会長より, 国体に向け, 各理事が同じ方向を向いて一致団結し, 力強く前進するように指示があった。